

PS 及び SM の 2014 年 7 月度 実績概況

1) PS の 2014 年 7 月度の実績概況

生産は前月より大きく増加して+28%の 61.7 千トンとなった。前年同月比でも+7%となり、3 か月続いて前年同月比プラスとなった。

国内出荷も 58.1 千トンと前月比+13%、前年同月比でも+4%の増加となった。3 月以降わずかずつではあるがプラスを継続している。包装用、雑貨・産業用、フォームスチレン用、電機・工業用全て前月比プラスとなり、前年同月比では電機・工業用以外はプラスとなった。

用途別では、包装用は前月比+14%、前年同月比+3%の 26.4 千トンとなった。OPSと乳酸菌は前月比及び前年同月比プラスとなった。一方、HI シート、射出成型その他は前月比プラスとなったものの、前年同月比ではマイナス。特に射出成型その他が依然大きくマイナスとなっている。

雑貨・産業用は 7.1 千トンで、前月比+15%、前年同月比でも+4%と昨年後半以降引き続き好調に推移している。

フォームスチレン用は、前月比+16%の 16.7 千トンとなり、前年同月比でも+11%と相変わらず好調。PSP は依然前年同月比プラスを継続しているものの、ボードが 3 か月続いてマイナスとなっている。電機・工業用は 7.9 千トンと前月並みだが、前年同月比では-7%となった。

輸出は 2.4 千トンと少ないながらも若干増えて、前月比+20%、前年同月比では+87%に相当する。

出荷合計は 60.5 千トンとなり、国内出荷増により前月比+13%、前年同月比では+5%となった。

在庫は、ほぼ前月並みの 60.3 千トンだが、出荷量見合いではかなり低水準になった。

2) SM の 2014 年 7 月度の実績概況

生産は、205.0 千トンとほぼ前月並みだが、前年同月比では-7%となった。5 月下旬から定期修理に入っていた 1 社 1 工場も 7 月上旬に立ち上がり、現在は全プラントが稼働している。

国内出荷は 132.8 千トンと前月比+20%と大きく増加した。前年同月比では 4 か月続いていたマイナスが+6%とプラスに転じた。用途別では、PS 向けが 59.3 千トンと前月比+28%と大きく増え、前年同月比でも+7%となった。合成ゴムは前月並みの 13.3 千トンとなっているが、前年同月比では-7%と今年に入って依然マイナスが続いている。ABS は前月比+20%と増えて 23.3 千トンとなり、前年同月比でも今月は+11%とプラスに転じた。EPS は前月並みの 9.6 千トン、前年同月比では+3%と好調を維持している。不飽和ポリエステルも量は少ないながら好調に推移している。

輸出は前月比-9%、前年同月比-16%の 87.6 千トンと出荷量は落ちている。

出荷合計では 220.5 千トンと国内出荷増により前月比+6%と増えているが、前年同月比では生産減と輸出減も影響して-4%となった。

在庫は国内出荷が増えたこともあり、払い出しが増えて 56.1 千トンと前月比大きく減った。(以上)